

## 会議等経過報告書

件名	令和3年度第1回大船渡市民文化会館運営審議会
日時	令和3年7月16日（金）午後1時30分～午後2時30分
場所	大船渡市民文化会館 マルチスペース
出席者	大船渡市民文化会館運営審議会委員 10名 吉川弘委員、小石敦子委員、堺恵委員、佐々木フミ子委員、佐藤幾子委員、 佐藤光男委員、杉山由加里委員、千葉賀子委員、古内嘉典委員、矢作清英委員 事務局 新沼協働まちづくり部長、熊谷館長、水野館長補佐、田代係長、 谷川企画運営員
報告者	協働まちづくり部 市民文化会館 水野克恵

### 会議の概要

#### 1 開会（進行：熊谷館長）

#### 2 挨拶（矢作会長、新沼協働まちづくり部長）

#### 3 報告

- (1) 報告第1号 令和2年度市民文化会館自主事業実施状況について  
水野館長補佐が資料に沿って説明した。

質問・意見なし

- (2) 報告第2号 令和2年度市民文化会館の主な貸館・自主事業実績について  
田代係長が資料に沿って説明した。

「年度別施設稼働状況」、「(年度別)施設別利用者数」及び「市民文化会館の利用動向」についても、田代係長、水野補佐が併せて説明した。

質問・意見なし

#### 4 協議

- (1) 協議第1号 令和3年度市民文化会館自主事業について  
谷川企画運営員が資料に沿って説明した。

質問・意見なし

## 5 その他

水野館長補佐が「大ホール舞台音響設備更新の進捗状況について」を説明した。  
概要は、以下のとおり。

- ・令和3年度から4年度にかけて、大ホールの舞台音響設備等の更新を予定している。
- ・第Ⅰ期工事
  - (1) 工期 令和3年2月16日～令和4年2月28日  
※大ホールでの工事期間：令和3年10～12月（この間、大ホールの利用を休止）
  - (2) 工事概要 大ホール音響設備（入力系）・映像設備更新
  - (3) 進捗状況 7月1日に機器類の選定を完了し、今後においては、10月からの施工に向けて、機器類を製造・準備する。
- ・第Ⅱ期工事
  - (1) 工事概要 大ホール音響設備（出力系）更新  
※大ホールでの工事を令和4年前半に予定しており、この間、利用を休止する。
  - (2) 進捗状況及び今後の予定
    - ① 今後、入札・契約に向けて日程等調整
    - ② 大ホールの工事期間が確定後、市広報紙、ホームページ等で利用の休止について周知予定

（質問・意見）

（佐々木フミ子委員）

大ホールの工事のために10月から12月まで、また、さらに4月以降にも利用できない期間があるが、その間の期間は利用できるのか。

（水野館長補佐）

第Ⅰ期工事は令和3年10月から12月まで、第Ⅱ期工事は令和4年4月以降を予定している。1月から3月は、成人式や消防出初式、東日本大震災追悼式などがあるので、工事期間からその間を除いた。1月から3月までは、一般の方も利用できる。

舞台音響設備更新については、その他に質問・意見はなかった。

館長から、市民文化会館の文化芸術振興の拠点としての役割から、市民芸術祭の総合美術展をこれまで体育館で行っていたが、今年度からリアスホールを会場とする事に関し、リアスホールへの要望がないか聞いた。

（古内委員）

震災後の平成24年度にリアスホールで開催したが、芸術文化協会では、絵画や書道の展示会場に展示ギャラリーを使用したところ、会場が暗く、不向きだということになり、その後はリアスホールを会場にという話題が出なかった。

今後は、1階のマルチスペース、展示ギャラリー、会議室等を使って開催することに決まった。マルチスペースで絵画などの展示を行うことにしたが、もう少し明るくならないか。

**（熊谷館長）**

マルチスペースはいろいろな照明設備があり、もっと明るくできる。展示ギャラリーは多少は明るくできるが、今後、考えていきたい。

ぜひ、市民文化会館を有効活用していただきたい。

## 6 閉会（熊谷館長）